

目次

はしがき

本報告書の概要

目次

図表目次

地図

写真

略語表

第1章	教訓と提言	
1-1	調査の視点と分析枠組み	1
1-2	評価結果の要点	6
1-3	平和構築支援全体に係る教訓と提言	7
1-4	日本の対東ティモール平和構築支援に係る教訓と提言	10
第2章	評価の実施方針	
2-1	評価の背景と目的	17
2-2	評価対象	17
2-3	評価方法	20
2-4	評価の実施手順・体制	23
第3章	政策の妥当性	
3-1	日本の平和構築支援政策とその目的	24
3-2	本評価で取り上げる平和構築支援の対象国の定義と概要	25
3-3	上位政策との整合性	30
3-4	まとめ	37
第4章	結果の有効性	
4-1	日本の平和構築支援の取組	38
4-2	インプット(ODA 供与実績)からみた有効性	50
4-3	アウトカム・インパクトからみた有効性	55
第5章	プロセスの適切性	
5-1	計画策定・政策決定・調整の体制とプロセス	61
5-2	平和構築支援のツール	64
5-3	国内主体間の連携	70
5-4	二国間援助と国際機関を通じた援助の連携	75
5-5	国連 PKO と ODA の連携	79
5-6	政策プロセスの評価と課題(まとめ)	83
第6章	事例研究:東ティモールにおける日本の平和構築支援	
6-1	日本の東ティモール支援政策と援助実績	86
6-2	日本の対東ティモール平和構築支援の評価	93

第7章	総合評価	
7-1	政策の妥当性.....	110
7-2	結果の有効性.....	110
7-3	プロセスの適切性	110
7-4	東ティモールに対する支援.....	111
参考文献	112

添付資料